切

二年

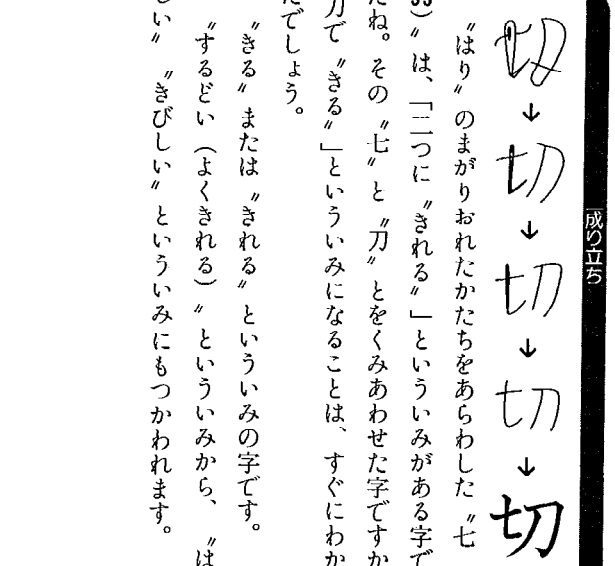
画数 4

筆順 一 七 切 切

オン セツ・サイ

クン きる れる

成り立ち



〝はり〟のまがりおれたかたちをあらわした〝七〟（1年33）〟は、「二つに〝きれる〟」といういみがある字でしたね。その〝七〟と〝刀〟とをくみあわせた字ですから、「刀で〝きる〟」といういみになることは、すぐにわかったでしょう。

〝きる〟または〝きれる〟といういみの字です。

〝するどい（よくきれる）〟といういみから、〝はげしい〟〝きびしい〟といういみにもつかわれます。

使い方

▽このしごとのせいしつから、とくに親切心のつよい人のもうしこみを切望しています。

▽切開手術が適切だったので、きずも思ったよりも小さくてすみ、なおりも早いと思います。

熟語例

▽切開（セッカイ）（手術で体のわるい所を〝切り開く〟こと。）

▽切断（セッダン）（断ち切ること。）

▽親切（シンセツ）（この〝切〟は〝とても〟のいみ。とても親しみの心がふかいこと。思いやりの心がふかいこと。）

▽切望（セッボウ）（つよく望むこと。はげしく望むこと。）

▽適切（テキセツ）（とてもよく適合する、といういみのことば、とてもよく合うこと。とてもぴったりしていること。）

▽痛切（ツウセツ）（痛も切も〝とても〟〝ひじょうに〟といういみ。また、〝適切〟といういみにつかわれることもあります。）

▽切磋琢磨（セッサタクマ）（磋はすりとぐこと。琢はのみでうつこと。磨はみがくこと。材料（ザイリョウ）に手を入れてそれをりっぱなものに作り上げることから、なかまではげましあって学問やしごとにつとめることのいみにつかわれます。）

雪

二年

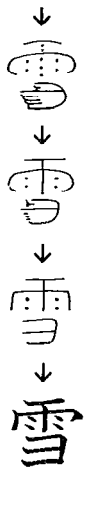
画数 11

筆順 一 ⺈ 二 ⺈ 雨 雨 雪 雪 雪 雪 雪

オン セツ

クン ゆき

成り立ち



手のかたちをあらわし、〝手〟のいみにつかう〝ヨ〟の上に〝雨〟をのせた字です。

〝雨〟は水ですから、手の上にはのりません。しかし、〝ゆき〟になると手の上にものせることができます。〝雪〟という字は、〝雨が手の上にのっていますから、これは〝あめ〟ではなくて、〝ゆき〟です。

〔雪は真白く清らかなので、〝清める〟〝すすぐ〟の意味に使うこともある。〝雪辱〟は「辱をすすぐ」意味のことばである。〕

使い方

▽「きのうの積雪りょうは、五センチでした」などということばを、天気よほうのおねえさんがいっているのを、きいたことがありますか？

▽雪がふってきました。ぼくは、おとうとといっしょに、そとへとびだしていって、雪がっせんをはじめました。とてもゆかいでした。

熟語例

▽白雪（しらゆき）（白（シロ）い雪。雪が白くて、きれいなことを、ほめていうことばです。）

▽積雪（セキセツ）（雪がふり積もること。また、ふり積もった雪のことをいいます。）

▽雪害（セッガイ）（雪による被害（ヒガイ）。はたけのやさいが、しおれたり、でんしゃが、とまったりする、被害です。）

▽風雪（フウセツ）（風と雪、ということですが、よく、きびしいくろうのたとえにつかわれます。「二十年の風雪にたえた人生（ジンセイ）」などといいます。）

▽雪月花（セッゲッカ）（雪と月（つき）と花（はな）。それぞれのきせつに、たのしめる、よいながめのこと。）